

被災地への緊急支援物資の搬送

東北地方太平洋沖地震により被災した地域で不足する生活物資を、全国各支部で手分けして調達し、新潟支部を中継基地として集積して、被災した仙台支部に向けて、新潟支部職員自らが運転するマイクロバスによる緊急搬送を5回行いました。公的な輸送ルートが回復した後は、宅配便を利用した搬送を3回行いました。

また、青森県八戸港に向けては、北海道支部職員が函館からフェリー経由で陸送し、茨城県鹿島港へは横浜支部から陸送しました。

主な緊急支援物資 総計 120 品目

- ・日用品（トイレットペーパー 580 ロール、紙食器 1800 組、カイロ 600 個など）
- ・食料（インスタント食品 2000 食以上、飲料水 640 ㍓、栄養ドリンクなど）
- ・衣類、医薬品、ガソリン その他多数

マイクロバスに満載された支援物資



雪道を走る支援物資搬送車



岩手・宮城・福島 of 各県被災地へは、仙台支部を経由して生活関連物資を陸送しました。また、被災住民の避難所へも地元ボランティア団体の協力を得て直接配布（下着類、炊き出し等）させていただきました。

- ・小名浜港湾事務所へ： 段ボール箱 55 箱分の支援物資
- ・塩釜港湾空港事務所へ： 軽自動車 3 台、ガソリン 60 ㍓
- ・東北地方整備局本局へ： 段ボール箱 22 箱分の支援物資
- ・石巻市の避難所

他

1000 名の方が着の身着のまま避難されていた石巻の小学校へ支援物資をお届けした際、ご自身もご自宅を流され避難されていた避難所対策部長（市議会議員）より「本当に助かりました。」と喜んでいただきました。

